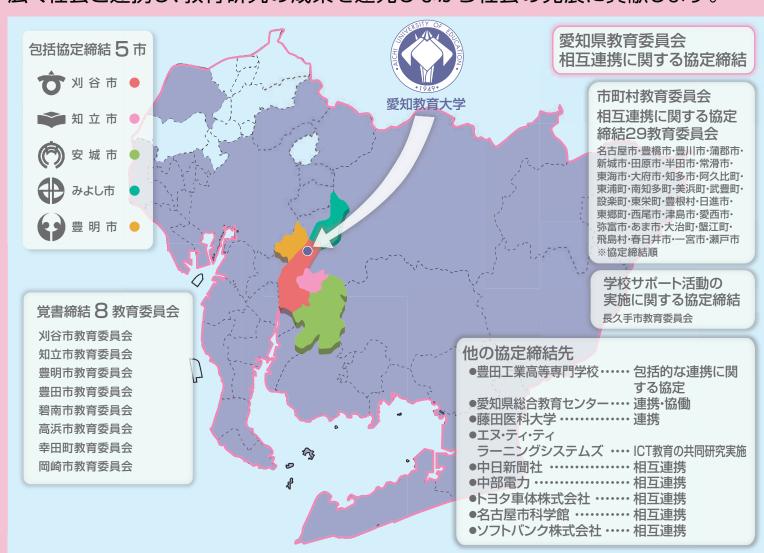
# ちいきの大学





- Contents
- ●地域連携センターの主な活動
- ●外国人児童生徒支援
- ●大学の地域貢献
- ●自治体・教育委員会との連携
- ●企業連携・地域活性化
- ●2020(令和2)年度 愛知教育大学 公開講座 開設一覧

愛知教育大学は教員養成に特化した広域拠点型教員養成大学として、広く社会と連携し、教育研究の成果を還元しながら社会の発展に貢献します。



## ちいきの大学をめざして

地域連携センター長 西淵 茂男

愛知教育大学は、県教育委員会をはじめ、市町村教育委員会等と連携し、教員養成・教員研修、教育支援専門職養成、社会教育などの分野で地域課題の解決に向けて貢献しています。また、Society5.0時代に対応した教育の進展を見据え、地元企業はもとより、ソフトバンク株式会社・NTTラーニングシステムズ株式会社などのICT関連企業などにも連携の幅を広げています。

さらに、令和2年度から、地域連携センターをリニューアルし、学校支援・企業連携・地域活性化の3部門に再編し、 学生と教員の地域活動を進展させていきます。皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。

愛知教育大学 地域連携センター

〒 448-8542 愛知県刈谷市井ケ谷町広沢 1 tel 0566-26-2129 fax 0566-95-0552 mail chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

# 地域連携センターの主な活動

#### 地域連携フォーラム2019

12月24日(火)、ウインクあいちにて「地域連携フォーラム2019」を開催しました。

今年度は、昨年度に引き続き、連携協定を締結し共同研究を行っている藤田医科大学と共同主催で、「医教連携によって開発した食物アレルギー等緊急時対応プログラムの実践ーそなえる&ふせぐ 安心な学校づくりー」をテーマに行いました。当日は小中学校の養護教諭を中心に100人を超える参加があり、会場は満席となりました。



前半は、本学養護教育講座の岡本陽准教授が実際に起こった誤食事故(インシデント)の事例分析を行い、学校におけるアレルギー対応体制について説明しました。次いで、藤田医科大学地域連携教育推進センター長の石原慎教授より、アナフィラキシーの症状などについて実際の写真や音声による具体例を交えて説明がありました。後半は、人形と練習用注射器を用いて参加者全員が実際にシミュレーションを体験しました。

参加者からは、「エピペンの使用に不安があったが、自信を持つことができた」などの感想が聞かれ、 大変有意義なフォーラムとなりました。

## 愛知県ユネスコスクール指導者研修会

12月12日(木)、本学次世代教育イノベーション 棟AUEカキツバタホールにおいて、「愛知県ユネス コスクール指導者研修会」を開催しました。

本研修会は、本学のユネスコスクール活動支援の一環として、愛知県内のESD活動の一層の推進を図るため、ユネスコスクール間のネットワーク作りを支援するとともに、未加盟校に対してはESD活動の取組へのきっかけづくりになることを目的に開催しました。

はじめに愛知県教育委員会生涯学習課の横井尚美氏による「愛知県におけるユネスコスクールの支援について」と題した講演があり、続いて本学初等教育教員養成課程理科選修3年の2名の学生から愛知県事業「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」に参加した経験について発表を行いました。

ユネスコスクール実践発表では、昨年度に続き校 種毎の分科会を設け、幼稚園と小学校の分科会では 県外のチャレンジ校として横浜市立みなとみらい 本町小学校、附属学校として附属幼稚園および附属 岡崎小学校から発表がありました。中学校と高等学 校の分科会では、県外先進校である三重中学校・三 重高等学校、名古屋国際中学校・高等学校、附属高等 学校から発表がありました。環境教育、国際理解、防 災教育など各学校の特色を活かしたESD活動の実践 が報告され、分科会毎に活発な意見交換が行われま した。

実践発表後には、まとめの全体会が行われ、各分科会の報告とともに、発表者からは、指導者として苦労してきた点やESD活動で変容した点などについて意見や感想が述べられました。

未加盟校の参加者や学生の参加者にとっても、今後のESD活動への取組や研究の参考となる有意義な研修会となりました。



#### 高校訪問授業

高等学校と大学との連携の一つの形として、大学で実際に行われている講義・授業等を身近に体験することで、高校生の大学に対する理解を深め、進学意欲を高めるとともに、今後の学習意欲を喚起することを目的に高校訪問授業を実施しています。令和元年度は、愛知県内外の29の高校へ本学教員が出向き、約1,200名の高校生に大学の模擬授業を体験していただきました。高校訪問授業の実施や申込等については、本学HP(下記URL)をご参照ください。

https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/sham.html

#### 教員派遣·講師派遣

地域連携センターでは、講演会・研修会等の講師や研究会での指導・助言者、各種審議会等の委員など、学校や教育委員会、地方公共団体など、地域からの相談や要請に合わせ、マッチングやコーディネート等を行ったうえで、各種派遣を行っています。

詳しくは、本学HP(下記URL)をご参照ください。 https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/in structor.html

# 自治体・教育委員会との連携

### 教育委員会との新規連携協定

本学は、8月20日(火)に春日井市教育委員会と、12月25日(水)に一宮市教育委員会と、3月に瀬戸市教育委員会と相互連携に関する協定を締結し、協定等の締結により連携する愛知県内の教育委員会は43教育委員会となりました。今後は、各教育委員会と相互に連携をすることで学校教育上の諸課題の解決と充実を図り、教員養成に特化した教育の総合大学として、さらに地域との連携を深めていきたいと思っています。



#### 名古屋市科学館と相互連携に関する協定を締結

1月22日(水)、名古屋市科学館プラネタリウムにて、名古屋市科学館と本学との相互連携に関する協定を締結しました。

今回の締結は、本学の学生が科学館の常設展示物を 利用した授業案作成、授業実践、教材開発等を実施し ていくことや、科学館においてボランティアとして活動していくことなどで、相互に協力を深め発展することを目的としています。

協定の締結式には、本学からは、後藤ひとみ学長と4人の理事等の関係者が、名古屋市科学館からは、纐纈満館長はじめ関係者が出席しました。また、本学学生の授業の一環としてプラネタリウム上映が行われたため、初等教育教員養成課程理科選修および中等教育教員養成課程理科専攻の学生らも出席し、関係者約150人が見守る中での協定式となりました。

教員を目指す学生が在籍する本学にとっては学生 の資質と実践力の向上、科学館にとっては科学を通じ た生涯学習機会の提供と社会教育の推進が図られる意 義深い協定となり、両者の更なる発展が期待されます。



### 近隣市首長等によるリレー講義

教育支援専門職養成課程教育ガバナンスコース2年生向け授業として後期に開講した講義「実践地方自治概論」(担当教員:水谷仁非常勤講師、西尾圭一郎准教授)において、昨年度に続き、愛知県内の市長、副市長をお招きし、地方自治の実践に関する特別講義を実施しました。

授業は、前半7回を座学で地方自治や政治の基礎を学び、その上で地方自治の実践家による特別講義を聞くという授業内容で計画されました。特別講義では、みよし市の小野田賢治市長、安城市の神谷学市長、豊橋市の佐原光一市長、知立市の林郁夫市長、豊明市の小浮正典市長、刈谷市の近藤智展副市長がそれぞれ週替わりで登壇され、各市の特色、取り組みなどのほか、学生に向けたメッセージを伝えてくださいました。

授業中だけでなく、終了後も積極的に質問する学生の姿が見られ、各市のご協力により学生の今後の学びに繋がる大変貴重な機会となりました。



## 愛知県・刈谷市共催事業 「Let's エコアクション in AICHI」 への協力

11月23日(土・祝)・24日(日)の両日、刈谷市のみなくる広場をメイン会場として開催された環境イベント「Let's エコアクション in AICHI〜つなげよう!SDGsへそのアクション〜」に本学がブース出展などの協力を行いました。

本イベントでは県内の企業やNPO団体が環境やSDGsに関する活動を紹介するブース出展を行う中、メイン会場において大鹿研究室の学生によるSDGsや環境保全に関する教育プログラムの実演体験の提供を行いました。子どもから年配の方々まで多くの方々に環境の大切さや、「SDGsとは」を体験していただきました。また、サテライト会場であるトヨタ車体刈谷ふれ愛パークでは、ビオトープを活用した自然体験学習の紹介やゲームを行いました。



# 外国人児童生徒支援

## 外国人児童生徒支援リソースルーム フォーラム

12月14日(土)、本学教育未来館多目的ホールにおいて、外国人児童生徒支援リソースルーム フォーラム「子どもを応援できる社会に向けて何ができるか〜保護者とともに〜」を開催し、教職員・本学学生・公立学校教員・一般から約40人の参加がありました。

前半は事例報告として、日本で子どもを育てるブラジル人保護者の思い、小学校と保護者とのかかわりについて、また、日本の大学に通う外国にルーツをもつ学生のインタビューについて、それぞれ報告がありました。

後半は、にんじんランゲージスクール校長であり、 多文化教育を専門とされている山田泉氏が進行役と なり、設定されたテーマについてグループごとにディ スカッションを行いました。

参加者からは「多文化教育の大切さを学校に持ち帰り周知したい」「外国にルーツをもつ子どもたちとその保護者の気持ちに改めて気付かされた」などの感想があり、とても有意義なフォーラムとなりました。



## 外国人児童生徒支援リソースルーム 研修会・勉強会

8月9日(金)、本学第二共通棟431講義室において、「令和元年度外国人児童生徒支援にかかる研修会」を開催しました。

昨年度大変好評だった今澤悌先生による研修会の第二弾として、「教科と日本語をつなぐ授業づくりPARTI」というテーマで実施しました。昨年度参加してくださった先生方も多く、今回もあっという間の二時間半でした。



また、7月24日(水)、本学大学会館ワークスペースにおいて、「外国にルーツをもつ子どもを支援する学生のための勉強会」を開催しました。学校現場における日本語指導体制の現状の紹介やボランティア活動に参加

している学生の体験発表を行いました。交流の時間を 設け、学生同士、外国にルーツをもつ子どもの支援の 在り方について考えたり、経験に基づいた具体的な情報を共有したり、大変有意義な時間となりました。



#### 学生ボランティア派遣状況

外国人児童生徒の学習支援を行いながら、学生の 学びの場・体験の場として、刈谷・豊田・知立・豊明の 近隣4市の教育委員会や学校現場の先生方と連携し、 活動を行いました。

#### 2019年度ボランティア実績

2019年度ボランティア登録者数:258名

#### 個別支援

<b>画</b> が又扱					
	依頼小中学校数 NPO法人·教室等	学生ボランティア 派遣数	支援児童生徒数		
刈谷市	11校	26名	27名		
豊田市	14校	20名	20名		
묘띠॥	集住校(学級)	2名	3学級		
知立市	5校	16名	16名		
WT/11	NPO法人	1名	_		
豊明市	1校	16名	16名		
모기비	NPO法人	11名	_		

#### 集団支援

	対象児童数	実施回数(年間)	ボランティア学生数
知立市立知立東 小学校マスマス教室		12回	延べ179名
豊明市立双峰小学校 放課後日本語教室	18名	14回	延べ190名

#### 土曜親子日本語教室

実施回数	学習者		学生ボランティア	
15回	大人クラス	子どもクラス	大人クラス	子どもクラス
(前半8,後半7)	122名	39名	65名	91名

#### リソースルーム案内

外国人児童生徒支援リソースルームでは外国にルーツを持つ子どもたちの支援や、関わる先生方などへの支援を行っています。教材・ガイドブックの作成や、学習支援に係るボランティア学生の指導・相談など、外国人児童生徒の学習支援に纏わる多様な業務を担っています。

外国人児童生徒支援リソースルーム

【開室】 月~金→ 12:30~17:30 (水は12:30~14:00) TEL(0566)26-2219 FAX(0566)26-2566

E-mail gendaigp@auecc.aichi-edu.ac.jp

URL http://www.resource-room.aichi-edu.ac.jp/index.html

ブログ https://ameblo.jp/aikyodai-resourceroom/

# 企業連携・地域活性化

#### 東邦ガスとの連携事業

本年度、東邦ガスからの依頼を受け、東邦ガスの事業に本学の学生が協力させていただきました。東邦ガスがCSR活動の充実に向けて防災教育プログラムを新たに開発する上で、教育的な視点を盛り込むため、本学の学生が協力しました。8月28日(水)、本学の学部生4年生9名が東邦ガスの緑浜工場ならびにガス・エネルギー館の見学を行い、その後、教育プログラム開発に向けての視点や課題、出前授業のねらいなどについて議論・意見交換を行いました。この結果を受け、東邦ガスによる新たな防災教育プログラムが完成し、今後、県内で展開されていく予定です。



#### ソフトバンク株式会社と 相互連携に関する協定を締結

2月28日(金)、本学本部棟第三会議室において、本学とソフトバンク株式会社との相互連携に関する協定を締結しました。協定の締結式には、本学からは後藤ひとみ学長始め理事ら、ソフトバンク株式会社からは、永田稔雄執行役員はじめ関係者が出席し、協定書に署名をしました。



本協定は、相互連携と協働による活動を推進し、次世代教育に関する教育研究を推進するために、相互の人的・知的資源の交流を図り、社会に貢献することを目的としたものです。今後両者は、連携事項に基づき、教育のICT化に関する情報提供や共同研究、人型ロボット「Pepper」によるプログラミング教育の推進、教育分野における5Gインフラの利活用方法の共創、ICT機器を活用した学外高度授業支援員の育成やオンライン授業の推進など、幅広い分野で連携および協力していきます。

#### 愛知教育大学附属高等学校 「あいちの未来クリエイト部 | の活動

本学の附属高校自然科学部が愛知県環境局推進事業「あいちの未来クリエイト部」に参加しました。本学の大鹿聖公教授がファシリテーターとして、渡邊幹男教授が専門家として協力し、学校近くの国指定天然記念物である小堤西池のカキツバタ群落を調査し、カキツバタの花の構造を学べるペーパークラフトと、小堤西池の保全活動や生態系を学べるすごろく「カキツバタクエスト」を作成しました。2月17日(月)に知立南小学校でこれらの教材を用いた授業を高校生が行いました。本事業で開発した教材は今後、愛知県環境局のホームページで公開され、貸し出しが可能になる予定です。



#### 四者協定に基づく連携事業

刈谷市、刈谷駅商店街振興組合、刈谷商工会議所と本学との四者協定事業の一環として、本学で美術を学ぶ学生による作品展示とワークショップが開催されました。作品展示では、刈谷駅近くの南桜街園にて、年度の前期と後期それぞれ4名、計8名の学生の木彫やブロンズ作品が展示され、刈谷の街に彩りを添えました。



ワークショップでは、「牛乳パックでかんたんキラキラかわいい万華鏡づくり」など8つの講座を刈谷駅前商店街内のスペースAquaで開催し、多くの子どもたちが心から造形活動を楽しむ様子が見られました。

# 大学の地域貢献

#### 公開講座

愛知教育大学では、教育研究の成果を広く社会に 還元する目的で、教員を対象とした免許法認定公開 講座や専門性向上講座、教育委員会との共同開催で 行う教員研修講座以外に、生涯学習の推進のため、 一般対象として近隣市教育委員会と連携して行う 連携公開講座や、学内開催の講座を各コース別に実 施しています。

令和元年度の公開講座は、教員対象講座47講座、一般対象講座32講座、特別公開講座1講座を開設し、多くの方に受講いただくことができました。





令和2年度に開設する講座は、裏表紙の公開講座開設一覧または本学HP(下記URL)をご参照ください。 https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html

#### 教育ガバナンス特別公開講座

12月26日(木)、本学次世代教育イノベーション棟(AUEカキツバタホール)において特別公開講座「地域との協働による学校教育改革-学校経営の事



例分析と戦略プランの策定を体験する-」を開催し、愛知県内・県外の学校事務職員、教育委員会関係者など約70人の申込者のほか、本学の教育ガバナンスコース学生も加わり、計110人が参加しました。

前半は教育ガバナンス講座の風岡治准教授より、近年の高等学校改革の動向についての講義があった後、愛知県立福江高等学校を事例とし、学校経営ビジョンの戦略づくりに向けて現状を把握・分析し、課題を整理するためSWOT分析をグループで行うワークショップを行いました。

後半では、福江高等学校長の寺田安孝先生より、 少子化の進む田原市にある福江高校での持続可能 な高校の在り方の経営戦略や取り組みの紹介があ り、それを参考に再びグループで「戦略プラン」の策 定のワークショップに積極的に取り組みました。

参加者からは、「教育行政職に携わる者として貴重な機会だった」など好評をいただき、今後の教育行政職·学校事務職員の資質能力の向上への機運が高まる機会となりました。

#### 選挙出前トーク

本学と包括協定を締結している刈谷市との選挙啓発連携事業として、本学の学生が「選挙出前トーク」 を実施しました。

この事業は、広義の「主権者教育」の一環として、児童生徒に選挙に関心を持ってもらうことを目的に、本学の学生が刈谷市内の小中学校に出向き、選挙に関する説明、模擬選挙などを行うものです。

昨年度に引き続き、授業科目「教職実践演習」「比較政治学演習」などを受講している3、4年生が刈谷市選挙管理委員会と協力し、選挙に関する説明のパワーポイント資料や、模擬投票のための選挙公報を作成し、昨年度から更にブラッシュアップした内容で実施されました。校長先生を選ぶ模擬選挙では、立候補者の演説に対して鋭い質問が出たり、実際の選挙と同じ機材を使った模擬投票では、全員が投票を体験し、特殊な紙でできた投票用紙に興味津々な子どもたちの姿が見られました。今年度訪問した学校は次のとおりです。

12月13日(金)刈谷市立富士松北小学校 1月23日(木)刈谷市立住吉小学校 2月 4日(火)刈谷市立かりがね小学校 2月14日(金)刈谷市立双葉小学校



## あいちSTEM能力育成事業 「知の探究講座」

ものづくり愛知の未来を担う理数工学系人材の育成を目指し、STEM(Science、Technology、Engineering、Mathematics)教育を推進するため、愛知県教育委員会と連携して「知の探究講座」を開催しています。

この事業は、愛知県教育委員会が中心となり、本学を含め県内の6大学が各キャンパスにおいて高校生を対象に特色あるプログラムを開設し、理数工学系の講義や実験・実習に取り組むものです。



今年度、本学は「生物多様性と地球と宇宙の探究」をテーマに、夏休みの7日間を利用し、タンポポのDNA鑑定、ナガバノイシモチソウの観察、天体望遠鏡を使った実習、地形と地質を観察する野外実習等を取り入れた講座を実施しました。その学習内容を踏まえて、11月17日(日)に各受講生が興味を持ったテーマについてパワーポイントを用いた発表会を行い、「ツユクサの雄花のでき方とその意味」をテーマとした学生が本学の代表者として選出され、1月11日(土)に名古屋工業大学で開催された全体発表会において発表しました。

受講生からは、大学での講義や他校の生徒との交流を通して、新たな知識を得ただけではなく、考察力、行動力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等、多くのことを学び、学習意欲も高まったと大変好評でした。

#### 地域連携センターをリニューアルします

令和2年度から、地域連携センターの部門構成を再編し、「学校教育支援部門」「企業連携部門」「地域活性化部門」の3部門とし、学生及び教職員の地域連携活動をさらに進展させていきます。

また、外国人児童生徒支援に関すること(外国人児童生徒支援リソースルームを含む)については、増加する外国人の日本語指導及び集団適応等に寄与することを目的として新たに設置する「日本語教育支援センター」に業務を移し、引き続き各方面への支援を行っていきます。

#### 地域連携センターを開設しました

地域連携センターは、近隣地域にお住まいの方をはじめ、学外の方々に、本学の様々な情報を提供する総合的な窓口です。「図書館を利用したい」、「大学で開催するイベントの予定を知りたい」、「学生たちに手伝ってほしいことがある」等、お聞きになりたいことがありましたら、教育・人文棟1階の地域連携センターへお気軽にお越しください。担当する係への取り次ぎもいたします。





#### 愛知教育大学地域連携センター

場所: 愛知教育大学 教育·人文棟1階 開室時間: 月~金(祝日は除く)8:30~17:00

TEL: 0566-26-2129 FAX: 0566-95-0552

Email: chiiki@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

URL:

https://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/support.html

愛知教育大学公式マスコットキャラクター





愛教ちゃん

エディ

# 2020(令和2)年度 愛知教育大学 公開講座 開設一覧

#### ●一般対象公開講座

種 別	区分	講座番号	講座名	開催日
	アカデミックコース		Pythonによるプログラミング入門	9月12日(土)
		一般 (2)	街づくりから学ぶSDGs入門	6月21日(日)
	カルチャー	一般 (3)	唱歌の魅力再発見!〜演奏と背景から迫ってみよう〜	7月4日(土)
	コース	一般 (4)	3Dプリンタ入門講座	7月25日(土)
大学		一般 (5)	指揮法入門	8月26日(水)
学		一般 (6)	オーブン粘土で干支づくり	10月17日(土)
主催		一般 (7)	「地理学」の目で世界を眺めよう!	7月18日(土)
の	· 古松井	一般 (8)	折り紙の数理	7月27日(月)、7月29日(水)
公開	高校生   コース	一般 (9)	日本語教育の世界を見てみよう	8月1日(日)
講		一般(10)	太陽活動とその地球気候への影響〜最新の太陽像から学ぶ太陽と地球の過去、現在、未来〜	8月8日(土)
座		一般(11)	イタリア、日本歌曲の歌い方の基礎を学ぶ	8月29日(土)
		一般(12)	大きなビニールバルーンを作って中に入ろう!	7月11日(土)
	小中学生·	一般(13)	キャンドルホルダーを作ろう(ガラス工芸)	7月28日(火)
	子育て支援	一般(14)	描いて!作って!鳴らして遊ぶ!!音·色·形によるアートの世界	8月8日(土)
	コース	一般(15)	ICT支援員と学ぶプログラミング	8月21日(金)
		一般(16)	親子で楽しくボール遊びを体験しよう	12月13日(日)
		一般(17)	『もののけ姫』における〈差別の問題〉について	7月4日(土)
	刈谷市	一般(18)	江戸の子ども絵本を読む	7月11日(土)
	시합니	一般(19)	日常生活のはてな?〜身の回りの科学技術のひみつ〜	8月8日(土)
協		一般(20)	長~い時間スケールで見る地球と生命、そして地域の成り立ち	10月24日(土)
定締	知立市	一般(21)	良好な関係を構築するためのコミュニケーション技法	5月16日(土)
結	게포미	一般(22)	暮らしの中の民俗学 ~金魚·菊·朝顔を題材として~	8月29日(土)
市	豊明市	一般(23)	ドイツの教育事情	9月5日(土)
	豆奶巾	一般(24)	キャッシュレス化の未来像~中国やインド等、諸外国との比較から~	11月7日(土)
連	安城市	一般(25)	南極へ行ってきた!	7月19日(日)
携	女规门	一般(26)	西洋美術 ~楽しい鑑賞の手引き~	10月25日(日)
公	珀杏士	一般(27)	親子で絵を描いて楽しもう	6月20日(土)
開講	碧南市	一般(28)	タンポポからわかる生物多様性とDNA鑑定の体験	9月26日(土)
座	高浜市	一般(29)	かな書道入門(好きな言葉を色紙に書く)	8月20日(木)、8月27日(木)
	7, FI ±	一般(30)	次世代社会をどう生きる?安全な情報コミュニケーション力を学ぼう!	8月29日(土)
	みよし市	一般(31)	地獄絵のたのしみ	10月3日(土)
	2+0+	一般(32)	「親子で学ぼう!」水について学ぼう	6月6日(土)
	名古屋市	一般(32)	「親子で学ぼう!」愛知の魅力を再発見!	7月18日(土)

#### ●教員対象公開講座

●教員对象公開講座					
種別	区分	講座番号	講座名	開催日	
専門		教員 (1)	プログラミング入門 〜算数との関わりを中心に〜	6月13日(土)	
		教員 (2)	小学校外国語評価演習	6月14日(日)	
	· 性	教員 (3)	プログラミング入門 ~小学校理科との関わりを中心に~	6月27日(土)	
	白	教員 (4)	中学校高等学校教員のためのPythonによるプログラミング入門	7月11日(土)	
	講	教員 (5)	日本語教授法入門	8月1日(土)	
	· 中 - <u> </u>	教員 (6)	授業におけるICT活用入門	8月18日(火)	
		教員 (7)	ネットいじめに悩む子どもへの接し方〜教員に必要な8つの意識〜	8月29日(土)	
	シ	教員 (8)	プログラミング学習を成功させる指導計画と授業づくり	7月4日(土)	
	) J	教員 (9)	はがき新聞で高まる語彙力と表現力	7月4日(土)	
	教員(10) 拍手と笑顔の絶えない学級·学校づくり 8		8月29日(土)		
	ズ	教員(11)	問題解決的な学習づくりに変える「四色板書」	9月12日(土)	
	講座		主体的·対話的で深い学びに向かう話し合いの進め方	10月3日(土)	
1	_	教員(13)	「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの有効な活用	8月22日(土)	
	東三河地区	教員(14)	スクールリーダー研修~次世代の学校づくりと学校マネジメント~	6月20日(土)	
	知多地区	教員(15)	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善	7月30日(木)	
数	海部地区	教員(16)	中堅教員研修~学校の推進力としてのミドルリーダー講座~	10月21日(水)	
共育素	春日井市	春日井市	教員(17)	自立活動の視点から日々の授業づくりを振り返ろう!~目指せ、劇的Before-Afterが実感できる授業~	11月10日(火)
開委			教員(18)	これからの学校教育に求められるミドルリーダーの役割と可能性	11月27日(金)
催事業	シリーズ講座		教員(19)	教育委員の研修講座「教育委員会(教育委員等)の研修講座(学級·学年経営の進め方(子どもの集団作り)、 次世代の学校づくりと地域学校協働活動)」	8月3日(月)
		教員(20)	教育委員の研修講座「教育委員会(教育委員等)の研修講座(社会に開かれた教育課程と総合的な学習、 学校における働き方改革の推進〜効果が大きいと考えられる取組の事例から考える〜)」	8月4日(火)	
		教員(21)	教育委員の研修講座「教育委員会(教育委員等)の研修講座(教育支援専門職との協働、学校におけるアレルギー緊急対応について)」	8月5日(水)	

#### 免許法認定公開講座

区分	講座番号	講座名	開催日
rl-t-	教員(22)	知的障害者教育総論A	6月27日(土)、6月28日(日)
特別	教員(23)	視覚障害者教育課程·指導法概論A	7月4日(土)、7月5日(日)
一 支	教員(24)	特別支援教育基礎論A	7月11日(土)、7月12日(日)
一種·二種 支援学校教諭	教員(25)	肢体不自由者教育総論A	8月27日(木)、8月28日(金)
	教員(26)	聴覚障害者教育課程·指導法概論A	9月5日(土)、9月6日(日)
	教員(27)	知的障害者教育総論I	9月26日(土)、9月27日(日)
hea	教員(28)	聴覚障害者心理·生理·病理概論A	10月3日(土)、10月4日(日)

区分	講座番号	講 座 名	開催日
二学特	教員(29)	重複障害者教育総論A	10月17日(土)、10月18日(日)
桂校前	教員(30)	病弱者教育総論A	10月31日(土)、11月1日(日)
_ 教支 = 諭援	教員(31)	視覚障害者心理·生理·病理概論A	12月12日(土)、12月13日(日)
種咖坊	教員(32)	LD等教育総論A	1月9日(土)、1月10日(日)
専 修 発 論	教員(33)	学校栄養学特論	8月12日(水)、8月13日(木) 8月14日(金)
二種	教貝(32)	LD等教育総論A	1月9日(土)、1月10日 8月12日(水)、8月13日

